

## 平成29年度調査研究成果の報告会 挨拶

平成30年8月8日

幌延深地層研究センター副所長 梶 幹雄

- 幌延深地層研究センター副所長を務めております梶と申します。
- 本日はお忙しい中、幌延深地層研究計画 平成29年度調査研究成果の報告会に足をお運びいただき、ありがとうございます。
- さて、当センターにおいては、機構の第3期中長期計画に基づいて策定した平成29年度調査研究計画を、安全第一に進め、着実に成果を挙げる事が出来ました。これも、幌延町をはじめとする地域の皆さまのご理解、ご支援の賜物と深く感謝しております。
- この成果についての報告書が完成しましたので、本日、その概要を報告させていただきます。
- 一方、5月16日に発生した瑞浪地下研の火災については、ご心配をおかけしておりましたが、7月20日に瑞浪側で想定原因と対策を公表、併行して幌延側でも水平展開を行い問題の無いことを確認し、停止していた地下施設の見学も同日より再開いたしました。今後も、安全第一に研究及び理解促進活動を進めてまいりたいと考えております。
- また、ご承知の通り、第3期中長期計画において「31年度末までに研究終了までの工程やその後の埋戻しについて決定する」こととしており、その期限が徐々に近づいてまいります。
- 現在の研究、将来の検討、いずれについても、三者協定がその原点、大前提となります。この大切な地域とのお約束をしっかりと踏まえ、今後も適切丁寧に対応してまいりたいと考えておりますので、引き続きのご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
- それでは、平成29年度の調査研究成果を報告させていただきますので、忌憚のないご意見等をいただければ幸いに存じます。